モニュメントのデザインと設計

新潟鉄工機械工場団地協同組合 モニュメント制作事業

「鉄工団地のものづくり」「環境との調和」をテーマに新潟鉄工機械工場団地協同組合と新潟大学が考案し団地組合の企業が制作を手がけたモニュメント。鉄工団地を広大な阿賀野川、団地内の企業や人々を水面のきらめきに見立て、これまで積み上げてきた歴史と、これからも続いていく未来を日本海にそそぐ穏やかな川の流れで表現した。

新潟鉄工機械工場団地協同組合 理事会・制作チーム

新潟市北区新崎地区
機械製造関連、建設、自動車整備等

- 3Dモデル制作
- 金属加工、溶接、施工

×

新潟大学人文社会科学系 准教授　三村 友子

工学部/教育学部(兼)
立体造形、工芸(鋳金)、環境芸術

- モニュメントのデザイン、監修
- 記録制作

モニュメント設計・制作の流れ

ヒアリング、コンセプト設定

組合制作チームと教員間で意見交換を重ね、制作方針を決めていきました。同時に学生と団地周辺の自然や文化についてリサーチを行い、モチーフや素材を含むモニュメント制作の指針となるコンセプトを設定しました。

デザイン・模型制作

コンセプトをもとに、アイデアスケッチと模型を制作しました。
作成したスケッチを組合で3Dモデルに起こして見え方の検討と強度計算を行い、詳細な寸法や意匠、加工・施工方法を決定していきました。

モニュメント実制作

ステンレス切削加工、溶接、組み立てなどの実制作を団地内複数の企業で行いました。コンクリートで基礎を作り、組み立てたモニュメントを設置して固定し、阿賀野川の自然をイメージした敷石と植栽を施しました。

完成

2024年11月8日に完成披露式を開催し、団地内外の方々に完成したモニュメントが披露されました。
川の形をイメージしたステンレスの切削部分が光を受けてきらめき、行き交う人々や団地で働く人々のシンボルとなっています。

本研究のお問い合わせ先

新潟大学 社会連携推進機構　TEL：025-262-7554　E-mail：onestop@adm.niigata-u.ac.jp